

難防除ウイルス病から柑橘農家を救う画期的な診断法と台木の開発

カンキツ農家はウイルス・ウイロイド病に長年悩まされている

- ・有望品種が出るたびに、ウイルスを保毒した穂技苗木・穂木が出回り、蔓延している。
- ・土壌伝染性のSDVに既に汚染された園が多数ある。

* 現行のELISA, PCRによる検定では対応不十分

	ELISA	PCR
大量検定可能か？	○	×
1年中検定可能か？	×	○

新プロジェクト「画期的診断手法 と 抵抗性台木の 開発」

高感度・周年・大量 検定法の確立

PCR-ELISA, LAMP
を利用
↓
各試験場やJAでの
検定体制が強化

**高精度化
迅速化
1年中検定可**

圃場ですぐに診断 可能な簡易キット

RIPA法の応用
妊娠診断キット
の様な簡易キット

**生産者自ら
診断可能**

SDV抵抗性台木の 作出

土壌伝染性
ウイルスSDV
に汚染された
圃場でも栽培可能

**廃園, 廃業を
免れる**

ウイルス・ウイロイド病による
カンキツ産業の崩壊
を防ぐことができる